

編集後記

会員諸氏のご協力によりここに会報2号が刊行できることになったことを喜びたい。本邦のなかで被服衛生学の確立、すなわち着る人の立場にたった被服学の重要性を主張され続けてこられた渡辺ミチ教授が本年3月で退官されるという話しさは淋しい限りである。後に残された私どもは人間の健康面を中心視座をおく被服衛生学の本道からはずれることなく、被服学のなかでのその重要性を主張し続けるとともにその内

容を豊かにしていく努力を根気よく続けていかなければならぬと思う。先生のご健康をお祈りしたい。会員の交流の場としての本会報に会員諸氏の積極的な投稿をお願いします（奈良女子大学 登倉尋実）。